



住吉区に生活支援コーディネーターが配置されました!

(生活支援体制整備事業)

住吉区では昨年11月より、生活支援体制整備事業が始まりました。この事業は高齢者のみなさんが「元気に暮らし続けるための取組み」と「ちょっとした困りごとの解消」により、自身の力を発揮し社会とつながり、自分らしい暮らしを続けることができる地域づくりを目指すものです。

この事業を進めるために、生活支援コーディネーターが新たに配置されました。高齢者のみなさんの生活を支えるために必要なネットワークの構築、交流の場・家事援助・外出支援などの生活支援サービスといった新しい仕組みづくりや取組みを応援していきます!



空いている部屋、空きスペースをぜひ使って!

得意分野を発揮できる機会がほしい!

〇〇できるところを作りたい!

例えばこんな提案を募集中です!

問合せ 地域支援担当 生活支援コーディネーター(中西) 6607-8181

男性のための百歳体操 実施中!

概ね65歳以上の男性を対象に、昨年12月から、区在宅サービスセンターで実施しています。DVDを見ながら、おもりをつけて行う体操などを行っています。



座ったままで、誰でも簡単にできる百歳体操

ご興味のある方は是非おこしください。参加無料、見学も大歓迎です!!

実施日時/毎週金曜日 午後1時30分~2時30分

場所/区在宅サービスセンター(浅香1-8-47)

問合せ 地域支援担当 6607-8181

ご案内

無料 申込不要

認知症を
みまもる
ささえる
つなげる
イベント

日時/3月14日(水) 午後2時~3時30分

場所/住吉区民センター大ホール

内容/第1部:医療と介護をつなげるトークイベント~退院から在宅に向けてどうするか?~

第2部:認知症予防「頭の体操落語」

笑福亭 学光 (松竹芸能)



定員/700人(先着順)

〈ケアルームあり〉

介護が必要なご家族も一緒にお越しください。

※ご希望の方は事前にご連絡ください。

問合せ 住吉区地域包括支援センター 6692-8803

ご案内

第9回 ふらっと楽しむ“すみよし”

入場無料 申込不要

舞台発表やバザー、飲食コーナーなど、福祉施設とボランティアでつくりあげる交流イベントです。たくさんボランティアグループが参加しているので、興味あるボランティア活動が見つかるかも!?ふらっと気軽に遊びに来ませんか?

日時/3月17日(土)午前11時~午後2時(小ホールは3時頃まで演目あり)

場所/住吉区民センター大ホール・小ホール

内容/小ホール▶ボランティアグループや福祉施設の方々による歌や踊りなどの舞台発表
大ホール▶バザー、ダーツや輪投げ、スライム、簡単工作のなど遊びのコーナー、車いすや手話の体験コーナー(一部のコーナーは有料)

屋外▶ラーメン、サンドウィッチ、焼きそば、イカ焼きなどの飲食コーナー(有料)

その他▶エコキャップ回収:ペットボトルのふたを集めて世界の子どもたちにワクチンを届けよう!
おもちゃ病院:壊れたおもちゃを直します!おもちゃをご持参ください。
バザーの収益の一部は、東日本大震災の被災地に送ります。



問合せ 地域支援担当 6607-8181

食のおすそわけ運動(フードドライブ)にご協力ください!

フードドライブはご家庭で余っている食品を持ち寄り、それを必要としている福祉団体や施設に寄付をする活動です。日本では、家庭で廃棄される食べ物のうち、手つかずのままのものが22%も含まれています。そのうち4分の1は賞味期限内のものといわれています。今回、3月17日開催の「ふらっと楽しむ“すみよし”」に合わせて実施します。今回いただく食品は住吉区内で実施されている子ども食堂等にお届けする予定です。みなさまのご協力をお願いします。

ご寄付いただきたい食品

- お米 ・ パスタ、素麺などの乾麺
- 缶詰・レトルト食品・インスタント食品
- のり・お茶漬け・ふりかけ ・ お菓子
- 調味料(醤油、食用油、味噌など)

ご注意ください

以下の食品はお引き取りできません

- 賞味期限が明記されていない食品
- 賞味期限が切れている食品
- 賞味期限が1カ月を切っている食品
- 開封されているもの
- 生鮮食品(生肉・魚介類・生野菜)
- アルコール類(みりん、料理酒は除く)



クローズアップ 地域の福祉活動

「子どもの見守り隊活動」

子ども見守り活動は子どもの登下校を見守る活動です。住吉区内14の小学校区でさまざまな団体や地域みなさんが活動を行っています。住吉区社会福祉協議会では、住吉区役所とともに平成18年から、連絡会の開催や見守りフェスタの開催など子ども見守り隊の活動を支援してきました。

昨年からは地域の活動者、PTAの方、学校の先生が参加する校区別意見交換会が各小学校ごとに開催されています。

会社をリタイアしてから活動を始めた方や自分の健康づくりにつながるから活動しているという方、高校の生徒会活動として活動していただき、最近では、地域にある社会福祉施設の方が地域との交流、地域への貢献のために参加してくれ

あいさつすると気持ちいい一日が過ごせる。遅れてくる子が気になる...



活動者

下校時の見守りを増やすにはどうしたらいい?



活動者

もっと若い人が参加してくれたらいいのになあ。



活動者

活動者に感謝。保護者も協力していきたい。



PTA

子どもたちにあいさつの声をかけ続けてほしい。



先生

たりと見守り活動は少しずつ広がっています。朝夕の30分の時間を地域のボランティア活動に使ってみませんか?

子ども、学校とのつながりに感謝して 大領地域の家 であい

であいでは、2016(平成28)年5月から毎週水曜日、施設を利用する高齢者が職員とともに子どもの下校時の見守り活動を行っています。きっかけは職員が大領小学校での絵本の読み聞かせを行ったこと。他にもサマーカーニバルへの参加など、学校との交流の中で生まれたつながりに感謝する気持ちで見守り活動が始まりました。当初は声かけにうつむき気味だった子どもたちとの間にも「おかえり!!」「ただいま!!」と元気なやりとりが生まれています。であいでは、このほかにも、子どもたちと一緒に流しそめんをしたり、盆踊りの準備を手伝ったりするなど、地域の方との関わりを大切にされています。



下校してくる子どもたちに元気に声をかける

感謝する気持ちで見守り活動が始まりました。当初は声かけにうつむき気味だった子どもたちとの間にも「おかえり!!」「ただいま!!」と元気なやりとりが生まれています。であいでは、このほかにも、子どもたちと一緒に流しそめんをしたり、盆踊りの準備を手伝ったりするなど、地域の方との関わりを大切にされています。

問合せ 地域支援担当 ☎6607-8181

見守り、見守られるつながりを育て あいえる協会

あいえる協会では、月曜から金曜の毎日、低学年の時間帯と高学年の時間帯の1日2回、子どもの下校時の見守り活動を行っています。見守り隊ののぼりも作成し、活動は3年目に入りました。きっかけは社会貢献の意味合いも含め、地域と密着した活動をしたいという思いから。「障がい者だから何もできない」ではなく、「私たちも事故や犯罪の抑止力になれる」との気持ちで活動されています。今では顔なじみになった子どもや高齢者の方から声がかかるようになり、メンバーからは「子どもたちを見守る一方で、自分たちも地域の方々から見守ってもらっています」との声も。「子どもたちが大きくなって、そんなつながりが続いていたらなあ」と期待しつつ、これからも活動を続けていきます。



のぼりを掲げて子どもたちを見守るメンバー

「子どもたちを見守る一方で、自分たちも地域の方々から見守ってもらっています」との声も。「子どもたちが大きくなって、そんなつながりが続いていたらなあ」と期待しつつ、これからも活動を続けていきます。

問合せ 地域支援担当 ☎6607-8181

“おたがいさまのまちづくり”をテーマに 住吉区防災イベントを開催しました!

昨年12月9日、今回で5回目となる防災イベント「災害時、地域や施設はどう動く!」を区民センター大ホールで開催しました。(主催:住吉区社会福祉協議会、住吉区役所、住吉区社会福祉施設連絡会)今回は、災害が起こった際に特に支援が必要になってくる方々と、地域で見守り活動を行っている方々に登壇していただき、「おたがいさま」をキーワードに、互いに見えているもの、感じているものを重ねあわせました。

はじめに、遠里小野地区の見守り活動の実践報告が行われました。遠里小野地区では、2年前から、地域で声かけ見守り訪問をスタート。要援護者だけでなく、高齢者も、必要としてくれる人たちにも輪を広げようと活動を続けています。訪問時の工夫、気になる人がいた時の情報の共有や支援の方法などを、おふたりの報告者が親しみやすく発表してくださいました。



登壇者のやりとりに聞き入る来場者

続いて「災害時に“おたがいさま”がいきるまち」と題したシンポジウムを開催。障がい当事者や子育て中の母親、地域防災リーダーなど、さまざまな立場の方々5人が登壇し、昨秋の台風襲来の際に避難や支援の中で困ったことや不安になったこと、その不安をどうすれば解消できるかなどを話し合いました。浮き彫りになったのは、要援護者への配慮が特に災害時にはまだまだ十分ではないこと、今起きていることがわからないなど、情報格差が生じていて、命に関わる問題であるといった点。コーディネーターの大阪市立大学院の野村恭代先生が「災害が起きた時にどうするか、普段のつながりを見つめなおすことから考えてみましょう」とまとめました。

体験・展示コーナーでは、要援護者の避難体験やごみ袋で作るポンチョづくり、災害伝言ダイヤルの利用体験やトリアージ(識別救急)体験、起震車体験などさまざまなコーナーが運営されました。参加者からは「一度体験してみたかったことができてよかった」「どのコーナーも説明が丁寧でわかりやすかった」と好評でした。



トリアージ体験中。「記録を取るだけでボランティアになるとは」と驚きの声も。

区社協では、今後もこうした機会をいろいろな方々と一緒に作っていきます。

問合せ 地域支援担当 ☎6607-8181

ボランティアの皆さんと一緒に 災害ボランティアセンター設置・運営訓練を実施!

11月11日、住吉区総合防災訓練の実施に合わせて、区民センターを会場に、住吉区災害ボランティアセンターの設置・運営訓練を行いました。

当日は区社協の職員のほか、昨年度と今年度災害ボランティア講座を修了したボランティア12人も参加。センターの一部の設営を仕上げるところからスタートし、活動ボランティア役のほか、ボランティアの受付、オリエンテーション、依頼相談の受付、マッチング、現地案内、資材貸出、活動報告の受付、活動後のボランティアのケア等、センター運営側のボランティア役にもなっていました。



活動現場までの道順を確認する運営ボランティア

段取り良くスムーズには事が運ばない中、参加したボランティアからは「みんなが落ち着いて行動できるように心がけなければ」「実際の活動ではもっと混乱すると思うので、内容を詳しく確認する必要がある」と冷静な振り返りの声が聞かれました。

この他、区社協本部としての訓練も実施。初動の動き方などを確認しました。今後もボランティアの方々に参加・参画していただきながら、実践的な訓練を重ねていきます。

問合せ 地域支援担当 ☎6607-8181

「楽しく笑ってリフレッシュ!!」を開催しました。 ~家族介護支援事業~

12月11日に、住吉区民センター小ホールにて、大平哲也氏(福島県立医科大学教授・日本笑い学会理事)による笑い与健康についての講演と「笑いヨガ」の体験、落語家の林家染二氏による笑いあふれる講演を催しました。

当日は大勢の方が参加され、参加者からは「たくさん笑い、笑いが健康に良いことなど興味深い話でした」といった声がありました。笑いがたえず楽しい講演会でした。



だれでも簡単に実践できる笑いヨガ



パワフルで心あつたまる高座



夢のコラボレーション

問合せ 住吉区地域包括支援センター ☎6692-8803

住吉区地域見守り相談室をご存知ですか?

●福祉に関するお困りごとはコミュニティソーシャルワーカー(CSW)へ

住吉区地域見守り相談室を拠点とし、区内4エリアでCSW(コミュニティソーシャルワーカー)が活動しています。必要な福祉サービスにつながっていない方や周囲とのつながりが希薄な方などを対象に相談・支援活動を行っています。ぜひCSWにお気軽にご相談ください。

問合せ 我孫子・東我孫子中学校区にお住まいの場合は
☎6608-2110(四恩学園)

問合せ 三稜・墨江丘中学校区にお住まいの場合は
☎6607-8181(社会福祉協議会)

問合せ 大和川・我孫子南中学校区にお住まいの場合は
☎6607-8181(社会福祉協議会)

問合せ 住吉・大領中学校区にお住まいの場合は
☎6678-1355(ライフサポート協会)

エリアが分からない場合は地域見守り相談室へお問い合わせください。

相談時間 / 月～金曜 午前9時～午後5時30分

土曜日・日曜日・祝日と12月29日～1月3日はお休みです。

「何だか様子がおかしい…」
「大丈夫かな?」
「気になるね…」



●地域見守り支援システムの推進に取り組んでいます

地域見守り相談室では、「住吉区地域見守り支援システム」の構築に住吉区役所とともに取り組んでいます。昨年11月には「災害時要援護者台帳」の更新を行なった台帳を12地域の地域活動協議会に提供しました。台帳に登録いただいた方の見守りや声かけを通じ、社会からの孤立を防ぐ取り組みを続け、災害時には一人でも多くの命を助けるための支え合い活動が進められるよう支援していきます。

●「見守りメール」登録が行方不明時の早期発見につながります!

認知症高齢者等が行方不明になった際、見守り相談室に事前登録されている方の名前や特徴などの情報を協力者にメール配信し、早期発見につながります。地域見守り相談室で登録を受け付けています。

問合せ 住吉区地域見守り相談室 **区役所4階43番窓口**

☎4703-5806

相談無料 **秘密厳守**

自立した生活を取り戻しましょう! (住吉区生活自立相談窓口)

区社協では、失業や多重債務など経済的な事情のある方、相談できる人が誰もいないといった方など、自立した生活を取り戻したい方のご相談・支援を行う窓口を開設しています。お話しを伺いながら、多様な課題を整理し、利用できる制度や連携できる関係機関がないかなどを支援員と一緒に考え、自立に向けた支援を行います。



支援員が一人ひとりのご相談を丁寧に伺います。

ひとりで悩まずに、お気軽に来所または電話でご相談ください。窓口に来られない場合には訪問することもできますし、ご家族や知り合いの方からのご相談も伺います。

相談時間 / 月～金曜 午前9時～午後5時30分

問合せ 住吉区生活自立相談窓口 **区役所4階41番窓口**

☎6654-7763

事業の検討やリニューアルなどに有効な話し合いの場にご参加を ～ワークショップなどを活用した話し合いの見える化～ (住吉区まちづくりセンター)

住吉区まちづくりセンター(愛称まちセン)では、意見を出し合い、共有・共感しながら“みんなで一緒にまちづくりを考える”ことを目的とした話し合いの機会づくりのお手伝いをしています。今まで苦労していたことが解決したり、事業がさらに発展したりしそうな新たなアイデアにたくさん出会えます。お近くの地域でこうした会があった際にはぜひご参加ください。



刈田南地域活動協議会 盆踊り・敬老振り返りワークショップ



長居地域活動協議会 補助金情報共有会議

問合せ 住吉区まちづくりセンター **区役所3階36番窓口**

☎6115-7062

～物忘れが増えたなあ 認知症かな?～ 住吉るるるオレンジチームにご相談ください。

相談無料 **秘密厳守**

認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らせるように、早めの対応をおすすめしています。早期に診断を受け、医療とつながることで、進行を遅らせたり、本人の自己決定を生かしながら、今後の生活の備えや工夫をしることが出来ます。**認知症は早期発見・早期診断が大切です。**

●認知症専門医と医療・福祉の専門職チームがお手伝いします。

- ご自宅に訪問して、ご本人の状態やお困りの状況などをお聞きます。
- お一人おひとりに合った支援や対応方法を共に考えていきます。
- 医療機関や介護サービス等につながるようサポートします。

●対象となる方は40歳以上で、住吉区内のご自宅で生活をされている認知症の方や認知症を疑われる方で次の①②いずれかに該当する方

①認知症の診断を受けていない方 ②医療サービスや介護サービスを利用していない方

●若年性認知症に関するご相談も受け付けています。

- 「なんか最近、今までと変わってきたかなあ…」と感じたら、お気軽にご相談ください。



問合せ 住吉るるるオレンジチーム ☎6115-8605

相談無料 **秘密厳守**

ほっこりサロン ～男性介護者の集い～

お父様やお母様、ご家族の介護をされている男性のみなさん!今や介護者の3割が男性の時代です。ゴールの見えない介護生活…。誰だって投げ出しなくなる時があります。でもひとりじゃない!日頃のご苦労や不安な思いを話し合ってみませんか?お気軽にお越しください。

日時 / 毎月第4水曜日
午後1時30分～3時30分

場所 / 住吉区区民センター(南住吉3-15-56)
図書館棟2階 集会室1

申込 / 申込不要、直接会場へお越しください。

問合せ 住吉区地域包括支援センター
☎6692-8803

**参加者
募集中**

大阪市立住吉区老人福祉センター

住吉区老人福祉センターは、

○市内在住の60歳以上の方が利用できる施設です。

○各種講座、教室の開催、同好会活動などを行っています。

○サロン開催日は、囲碁将棋・卓球、テレビ・新聞・図書・マッサージ機等自由に利用できます。(自由参加:リズム体操、いきいき百歳体操など)

◎ぶら～っと、遊びにきてください!新しい出会いが待っています。

問合せ 住吉区老人福祉センター

☎6694-1416



男女問わず楽しいウォーキング、歩こう会

教養講座

・書道・生花・英会話・川柳

講座・教室

・健康のつどい・健康講座
・紙あそび・音楽ライブ
・写真・おかんアート
・おとなのめりえ
・卓球開放DAY など

短期講座

・たのしい健康体操
・みんなで歌いましょう

特別事業

・歩こう会・囲碁将棋大会・ポウリング大会
・文化祭・盆踊り大会・敬老祝会
・クリスマス会・初春祝会・社会見学会 など

同好会活動 現在29サークルが活動中!

・健康体操
・卓球
・書道
・民謡
・詩吟
・折紙
・太極拳
・手芸
・民謡
・俳句
・パソコン
・ハーモニカ
・フォークダンス
・ディスコン
・英会話
・うたごえ
サークル など

ここに老人はいません センターで、会いましょう きっと、毎日が変わります

交流スペース ご利用ください♪

「交流スペース」は、区民センターにあるボランティア・市民活動を応援するための空間で、情報発信の場、学びの場、つどいの場、つながりづくりの場などに活用可能です。



例えば、グループ ボランティアが利用をサポートのちょっとした打合せ、趣味や習いごとの作品展示、パソコンでの情報検索、寄付で集まった本の閲覧など自由にご利用いただけます。ご利用には予約、申込みは不要です。お気軽にお越しください♪

開設日時／毎週火～金曜日・第2土曜日
午後1時～4時

場所／区民センター図書館棟2階(南住吉3-15-56)

手話奉仕員養成講座「入門コース」 受講生募集! 全40回

「手話」をマスターして、聴覚障がいの方とコミュニケーションを図ろう!

日時／4月18日～平成31年2月27日
毎週水曜日 午後7時～9時

※大阪市合同開講式4月12日(木)と閉講式3月2日(土)もあります。

場所／住吉区民センター集会室(南住吉3-15-56)
※開講式は北区民センター(北区扇町2-1-27)

対象／区内在住・在勤・在学(高校生以上)で初めて手話を習う方

定員／40人(多数抽選)

受講料／無料(ただしテキスト代3,240円必要)

協力／手話サークル杉の子

申込み／往復はがきに住所・氏名・フリガナ・年齢・電話番号、「手話奉仕員養成講座申込」と記入して、3月31日(金)までに区社協へお申込みください。

賛助会員を募集しています! 「だれもが安心して暮らせる、ひとにやさしい福祉のまちづくり」

区社協では、地域福祉活動への支援やボランティア活動の推進など、区内のみなさまと共に安全で安心なまちづくりのために多種多様な事業を行っています。活動趣旨に賛同いただき、あたたかいご支援ご協力をお願い申し上げます。

【会費(年額)】

個人会員 1口 1,000円

法人会員 1口 10,000円

※口数に制限はありません。

【受付方法】 窓口・郵便振替にて受付けています。

郵便振替口座 00960-4-252992

加入者名:社会福祉法人

大阪市住吉区社会福祉協議会

はじめてのボランティア・NPO相談会

「ボランティア活動、やってみたいけど、どうやって始めれば…」

「NPOって何?」

「グループで活動を始めたい」

「ボランティアに手伝ってほしいことがあるんだけど…」

——きっかけや手がかりが見つかるように、ボランティアコーディネーターと一緒に考えます。

お気軽にお立ち寄りください♪

日時／3月10日(土)午後2時～4時

場所／区民センター図書館棟2階交流スペース
(南住吉3-15-56)

★参加無料、申込不要

※ご相談が重なった場合、多少お待ちいただく場合があります。



点字教室受講生募集! 全10回

点字を学び視覚障がい者への理解を深め、点字を広めるボランティア活動を始めませんか?

日時／4月18日～6月27日 毎週水曜日
午後1時30分～3時30分 (5/2は休講)

場所／住吉区民センター集会室1,4(南住吉3-15-56)
※日程により会場は異なります

対象／点字に興味のある方 **定員**／15人(多数抽選)

受講料／1,000円(資料代)

共催／ボランティアサークル アネモス

申込み／電話・FAX・はがきで住所・氏名・フリガナ・年齢・電話番号、「点字教室申込」とご記入して、3月31日(金)までに区社協へお申込みください。

善意銀行にご協力をお願いします!

善意銀行では、みなさまからいただいた善意のお気持ち(金品・物品など)を本会の活動や社会福祉事業などに有効活用し、地域福祉の推進に寄与しています。たくさんのご寄付をいただき、ありがとうございます。皆さまからの寄付は、善意銀行運営委員会において審査し地域福祉の向上のために活用します。

◇善意銀行だより 平成29年4月～12月末現在
預託金 10件 総額 261,710円
預託品 8件

問合せ ボランティア・市民活動センター ☎6607-8181

問合せ 地域支援担当 ☎6607-8181

問合せ 地域支援担当 ☎6607-8181

おめでとうございます!

この度、次の方々が目頃の功績をたたえられ、表彰を受けられました。おめでとうございます。

平成29年度

全国社会福祉協議会会長表彰(功労表彰)

正木助雄 様

大阪市地域福祉推進功労者表彰(表彰)

Mam's Wind Orchestra[clover] 様

大阪市地域福祉推進功労者表彰(感謝)

村岡えり子 様 はなまる会 様
ハモちゃんズ 様

大阪市社会福祉協議会会長表彰(永年勤続表彰)

渡邊博彦 様

平成29年度 河原林富美福祉基金 配分金事業で助成いただきました。

大阪府共同募金会の平成29年度河原林富美福祉基金配分金の決定を受け、軽福祉車両を購入いたしました。本会が行うさまざまな事業で有効に活用させていただきます。誠にありがとうございました。



助成を受けて配備できた軽車両

問合せ 地域支援担当 ☎6607-8181



平成29年度
赤い羽根共同募金

テーマ型募金にご協力を

地域課題解決のための「テーマ型募金」として“子ども食堂の支援・学習支援”などに活用するための募金が始まりました。

住吉区内では、1月現在9か所の子ども食堂が開かれています。食の提供とあわせて学習支援に取り組んでいる団体もあります。こうした取り組みを広げ、支えるために、ご協力をお願いします。

募金の実施期間／平成30年1月～3月

募金箱設置場所／住吉区社会福祉協議会・

住吉区老人福祉センター・
見守り相談室(住吉区役所4階)・
住吉区西地域包括支援センター
※下段地図参照



問合せ 地域支援担当 ☎6607-8181

住吉区社会福祉協議会 施設マップ・問合せ先



住吉区社会福祉協議会 ☎6607-8181(代表)
住吉区ボランティア・市民活動センター ☎6607-8181
住吉区地域包括支援センター ☎6692-8803
あんしんさぼーと ☎6115-8150
るるオレンジチーム ☎6115-8605
大阪市住吉区浅香1-8-47



住吉区西地域包括支援センター
大阪市住吉区墨江2-5-51
☎6674-0800



住吉区老人福祉センター
大阪市住吉区遠里小野1-1-31
☎6694-1416



地域見守り相談室 ☎4703-5806
生活自立相談窓口 ☎6654-7763
生活福祉資金相談窓口 ☎6615-8172
住吉区まちづくりセンター ☎6115-7062
大阪市住吉区南住吉3-15-55(住吉区役所内)